



本年度最初の企画展「歴史いきもの図鑑」では、当館が所蔵する馬や蚕、鳥、龍、猪など原始古代から現代に至る様々な分野の生き物に関わる資料を通じて、私たちと生き物の「これまで」と「これから」を見つめ直します。本号では展示する馬の関連資料を3点紹介します。



初代ぐんまちゃん あかぎ国体湯のみ 昭和58年

初代ぐんまちゃんは、昭和58年に群馬県で開催された国民体育大会(あかぎ国体)のマスコットとして登場しました。初代ぐんまちゃんがデザインされたこの湯のみは、伊勢崎市で開催されたバレーボールとソフトボールの記念品です。



馬形埴輪 釜ノ口遺跡(堀下町) 古墳時代

馬は元々日本にいた動物ではなく、4世紀後半の古墳時代(今から1650年程前)に朝鮮半島から伝わりました。その後、日本でも馬が生産されるようになり、県内の遺跡からは、無数の馬の蹄跡(ひづめあと)が発見されています。有力者が眠る古墳には、権威を示す馬形埴輪が並べられました。

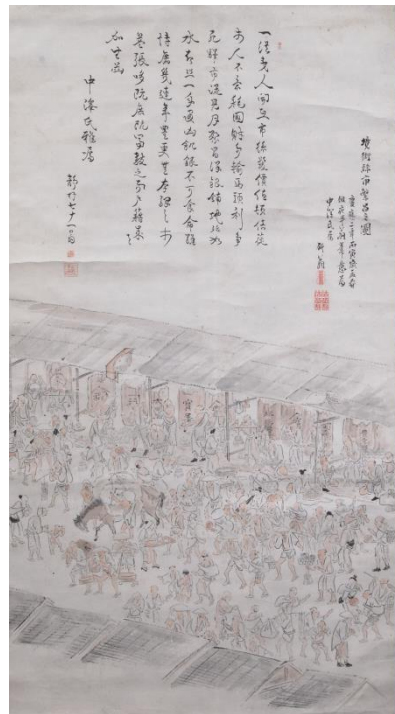
6/14

金

9/1

日

馬・カイク・鳥・龍・イノシシ・・・
企画展
歴史いきもの図鑑



市指定重要文化財

金井研香筆 境街糸市繁昌之図 慶応2年(1866)

南画家金井研香(かないけんこう)によって、境町の絹糸市の繁盛ぶりを描いたものです。絵は絹糸を売る人、糸を買う商人で大混雑した様子で、中央左には購入した糸を運ぶ駄馬(だば)が描かれています。馬は、交通・運搬・農耕に欠かせない存在として、大切に扱われました。

歴史文化講座

期日: 6月30日(日)

時間: 午後1時30分~午後3時

演題: 「動物と人の関係史」

講師: 群馬県立自然史博物館 姉崎智子さん

会場: 赤堀公民館1階ホール

定員: 100人

申込方法: 6月12日(水)から直接来館が電話で申し込み受付

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

休館日: 月曜日(月曜日が祝日は翌日)・年末年始 開館時間: 午前9時~午後5時(入館は4時30分)

お問い合わせ 群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98 電話 0270-63-0030 FAX0270-63-0087

E-mail: siryokan@city.isesaki.lg.jp

入館無料